



さあ、答え合わせをしよう！

第61週目 行ってみよう～滋賀県(しがけん)からの出題

※ココを見てね!  行ってみよう～滋賀県(しがけん)

1. 滋賀県は日本列島のほぼ真ん中に位置し、日本最大の湖があることで知られています。湖の名前は？

正解:③琵琶湖(びわこ)

日本で1番おおきな湖(みずうみ)は、③琵琶湖(びわこ)。ちなみに、日本で1番透明度(とうめいど)の高い湖(みずうみ)は、北海道(ほっかいどう)の摩周湖(ましゅうこ)。「摩周湖」とは、アイヌ語で「カムイトー」＝神(かみ)の湖(みずうみ)と呼(よ)ばれる、神秘(しんぴ)の場所(ばしょ)です。また、日本で1番深(ふか)い湖(みずうみ)は、秋田県(あきたけん)の田沢湖(たざわこ)で、最大水深(さいだいすいしん)は423.4mあります。

2. 日本最古級(にほんさいこきゅう)の土偶(どぐう)がみつかったのは、何という遺跡(いせき)ですか？

正解:①相谷熊原遺跡(あいだにくまはらいせき)

粟津湖底遺跡(あわづこていいせき)からは、貝塚(かいづか)が見つかり、大岩山遺跡(おおいわやまいせき)からは、日本最大の銅鐸(どうたく)が出土(しゅつど)しました。質問は、日本最古級(にほんさいこきゅう)の土偶(どぐう)について、でしたね。完全(かんぜん)な状態(じょうたい)でみつかった高さ3cmの土偶(どぐう)は、女性(じょせい)の乳房(ちぶさ)と腰(こし)のくびれがはっきりとわかるものでした。みつかったのは、東近江市(ひがしおうみし)の相谷熊原遺跡(あいだにくまはらいせき)。正解は①です。

3. 荒神山古墳(こうじんやまこふん)は、滋賀県で2番目に大きい墓(はか)です。さて、その形は、次のうち どれかな？

正解:①前方後円墳(ぜんぽうこうえんふん)

荒神山(こうじんやま)から琵琶湖側(びわこがわ)にくだった尾根(おね)のてっぺんに、3世紀中ごろにつくられた古墳(こふん)です。墳丘(ふんきゅう)の斜面(しゃめん)にはふき石が敷(し)き詰(つ)められ、張(は)りだしたテラスには埴輪(はにわ)がならべられていました。これだけ読んでも、立派(りっぱ)な墓(はか)のようすがわかりますね。正解は、①前方後円墳(ぜんぽうこうえんふん)です。

4. 高い土木技術(どふぎじゆつ)がもちいられたムラの跡(あと)がみつかった「大中の湖南遺跡(だいちゅうのこなんいせき)」、さて何と読むのかな？

正解:③だいなかのこみなみいせき

かつて、琵琶湖(びわこ)の周辺(しゅうへん)には、四十数個の内湖(うちこ)があり、その中で1番大きいのが「大中湖(だいなかのこ)」でしたが、戦後(せんご)干拓(かいたく)されて農地(のうち)となりました。その大中湖(だいなかのこ)の南にある縄文時代(じょうもんじだい)から弥生時代(やよいじだい)の農村集落跡(のうそんしゅうらくあと)が、「大中の湖南遺跡(だいなかのこなみいせき)」です。正解は③でした。

5. 新開1号墳(しんかい1ごうふん)からは、国の重要文化財(じゆうようぶんかざい)に指定されたお宝(たから)がみつかりました。さて、それは何かな？

正解:③馬具(ばぐ)

「お宝ベスト5」の4つ目に写真付きで紹介(しょうかい)されていますね。正解は、③馬具(ばぐ)。朝鮮半島(ちようせんはんとう)や中国大陆(ちゅうごくたいりく)でつくられ、輸入(ゆにゅう)したものだと考えられています。同じように、2号墳(2ごうふん)からは鉄(てつ)の延(の)べ棒(ぼう)、4号墳(4ごうふん)からは船形埴輪(ふながたはにわ)もみつかっていて、海の向こうとの交易(こうえき)の貴重(きちょう)な資料(しりょう)です。